

☆耐久レース参加車輛 共通規定☆

☆基本車輛規定☆

☆STクラス

4サイクル 110CC 以下のボアアップしていない一般車両でエンジン部分はマフラーのみの改造で、サスペンション、ブレーキやホイールの交換はOK。(XR100、KSR110等) 但し NSF100 については SP クラス。

☆SPクラス

- ・4サイクル 110CC 以下のボアアップしていない車両でマフラーとキャブレターのみの改造で、サスペンション、ブレーキ、ホイールの交換はOK。
- ・2サイクルは 50CC 車輛についてはエンジン、キャブなど STDで、チャンバー、サスペンション、ブレーキ交換OK。
- ・50CC 超の車輛は改造の有無に関わらず、オープンクラス。
※NSF100は このクラスになります。

☆オープンクラス

- ・排気量 4 サイクル 150CC 以下、2 サイクル 125CC 以下 (但し双方ともレーサーエンジン不可)エンジン、フレーム等の改造、およびフレーム交換は自由、サスペンション、ブレーキ、ホイール交換もOK。
 - ・2 ストローク車輛(NSR50/mini・NSR50F/R 等の 50CC 以下)チャンバーやキャブレター交換、エンジンがスタンダーでは無い場合 (SP クラス該当外の車輛、チャンバーのみ交換は SP)はオープンクラス。
 - ・スクーターに付きましては、2ST/4ST 排気量に関わり無く、オープンクラス該当いたします。
- ※但し、運営側が安全上問題があると認めた場合は参加を拒否する場合がございますので、極端な改造等を行っている場合は事前に確認して下さい。
- ・上記該当外の車輛で事前に運営側が認めた車輛。

【例】 ※下記車輛は参加可能

- ◎S80/S85
- ◎MH80 相当車両(17インチ)
(例 NS50F フレーム+CR80 エンジン、NS1 フレーム+KX80 エンジン)
- ◎ST/SP150 該当車両 (CBR150、YZF-R15)

エントリークラス等、不明な点はコースまでご確認ください
モーターランド SUZUKA

TEL 059-372-3535 FAX 059-372-3534
e-mail:info@motorlandsuzuka.com

☆車輛における 共通規定☆

- ◎アンダーカルの装着はできるかぎり装着してください。
(特に 4 サイクル改造車輛については“強く推奨”します)
- ◎オイルのドレンボルト、フィルターカップのワイヤロックをしてください。
- ◎キャブレターにオーバーフローキャッチタンクを接続する事。
- ◎オイルキャッチタンク
→2&4 サイクルを問わず、プリーザ-パイプ 大気開放型の改造車は専用オイルキャッチタンクを装着し、タンクより先のホスはエアクリナー BOX 内への導入、或いはキャブレター吸入口へ向け固定する事。
→いずれも専用のキャッチタンクを車体の安全な場所に確実に取り付け、飲料水の缶、ガソリンや熱に弱い材質の物は不可
- ◎ 冷却の場合、ラジエーターのオーバーフローキャッチタンクを装着する事。
- ◎ 車輛の前方、両サイドに明確に読める大きさ、自体でゼッケンが貼付出来るゼッケンスペースを設ける事。
但し鋭利な金属やダボ等々の流用は禁止です。
→主催指定 ゼッケン No を明確に読める大きさ、字体にて車体の前方、両サイドに貼付けた状態での車検。
- ◎ライト、キャリア類は安全の為、取り外すかテーピングを施す事。
- ◎メインスタンド、サイドスタンドは取り外すこと、不可能は車種は針金等で固定する事。
- ◎ハンドル、レバー、ステップの先端を丸くしておいてください。
- ◎カウル類の取り外し、不要な部品 及びカウル取り外し等 OK ですが、カットした部分が危険な形状にならない様に注意して下さい。

☆音量規制☆

あえて規制はいたしません、あまりにうるさい音量の車輛に関しましては、参加を拒否する場合があります。
(例:サイレンサーが付いていない等)

☆タイヤ☆

一般公道用タイヤでスリックはNGとします。
雨の場合のレインタイヤはOKとします。
※ 但し、S80/85、MH80 相当車輛等、主催者側が認めた場合のみスリック可とします。